

# 令和5年度甲佐高校スクール・ミッション

## 高校の存在意義

- ・上益城地域にある福祉教養コースを含む普通科とビジネス情報科を有する高校として、地域と連携した交流活動、体験活動を通して、地域を知り、自己を知り、地域で活躍できる生徒の育成、地域に還元できる人材の育成につながる。
- ・地域に高校があるからこそ、地域行事への参加やボランティア活動等で高校生の若い力が地域を活性化（元気にする）ことができる。

## 期待される社会的役割

- ・地域と連携した体験活動を通して、地域に貢献する。
- ・地域行事への参加やボランティア活動等において、高校生の若い力（明るい挨拶、笑顔、行動力等）が地域を活性化（元気にする）。

## 目指すべき高等学校像

- ・地域との連携、体験活動を通して、自分の強み、弱みを理解し、夢実現（自己実現）に向けて行動する生徒を育成する学校
- ・一人一人の個性を認め、互いに理解し合い、生徒の夢実現に向けて地域と連携して取り組む、安全・安心な教育環境を実現する学校

## スクール・ミッション

「“夢実現” 百見は一験に如かず」

- 地域と連携した体験型学習を通して、自己理解、進路(夢)実現につなぐ
- 地域社会の活性化や共生社会の発展に寄与する人材を育成する

## 学校教育目標

- ①健全な心身の育成
- ②学力向上と進路指導の充実
- ③地域社会と連携した学校づくり
- ④郷土を支える人材(人財)の育成

## スクール・ポリシー

### 育成を目指す資質・能力に関する方針

地域連携型体験型学習を通して、自己を知り、郷土への理解を深め、地域社会の活性化や共生社会の発展に寄与する人材の育成

- 地域で活躍できる能力の育成
- コミュニケーション力の育成
- 気づく力、感じる力の育成
- 自ら学ぶ意欲と行動力の育成
- 他者と協働して取り組む力の育成

### 教育課程の編成及び実施に関する方針

一人一人の「夢実現」のために、柔軟な教育課程を編成する。

- ・学科・コースの特性を生かして、夢実現のための資格取得や実践的スキルを身に付けられる教育課程を編成する。
- ・地域の教育資源を生かして、地域と連携した体験型の学習を取り入れて実施する。
- ・個性を認め、互いに理解し、生徒の成長、個性の伸長につながる実践的な教育を実施する。
- ・カリキュラム・マネジメントを推進する。

### 入学者の受入に関する方針

- ・本校の普通科、普通科福祉教養コース、ビジネス情報科に興味・関心を持って、甲佐高等学校で学びたい生徒
- ・地域との連携した体験活動に取り組む意欲のある生徒
- ・将来の夢（卒業後の目標）を探している、または、夢（目標）をもって行動しようと考えている生徒